



選択授業「チャレンジ お弁当でポン！」
～サザエさん一家のお弁当を考えよう～ 報告書

横浜市立上の宮中学校 2008/9/22

■授業概要



【日時】2008年9月22日（月）5時間目 13:35～14:25

【場所】横浜市立上の宮中学校 図書室

【参加者】横浜市立上の宮中学校3年生 10名（北村先生選択授業生徒）

【概要】選択授業において「サザエさん一家のお弁当を考える」ことで
以下を理解する

- 年代、性別など立場が違うと、思い、考えが違うこと
- それらを相談、議論しながら合意を取っていくことのむずかしさ
- 弁当作りを通じて街づくり、政治の仕組み

（弁当作り＝街作り、600円＝予算、おかず＝行政サービス、
机＝議会、キャラでのチーム＝政党、キャラ＝議員）

■授業プログラム



チーム分け (授業開始前)

- 4人ずつのチームに分け、各テーブルに4人ずつ着席

オープニング ～授業の説明～ (約5分)

- Do Up!の紹介 ●授業内容(弁当作り)の説明 ●チーム毎に役決め(波平、サザエ、マスオ、ワカメ)



自分の弁当作り (約5分)

- 自分の役のキャラについて考える(年代、食事への趣向等) ●自分の役のキャラ向けの弁当を決める

キャラ会議 (約6分)

- 同じキャラ同士で集まり、相談、議論を行い、そのキャラとしての一つの弁当を決める

チーム会議 (約12分)

- 再度、チームに戻り、相談、議論を行い、そのチームとしての一つの弁当を決める

発表 (約5分)

- 各チームの代表者にチームで作った弁当、また、そのポイント、決め方について発表

解説 (約12分)

- ゲームをふまえて解説 ～合意形成の大切さ、難しさ、弁当づくりを街作りに置き換えて政治の仕組みを説明

■感想



<生徒からの5段階評価（5.良かった～1.良くなかった）>

- 全体の 70% : <5.良かった>
- 全体の100% : <4.良かった>以上の評価

<生徒からのコメント（良かった点）>

- この弁当決めで色々なことが分かってとても良かった。
- みんなの意見をまとめるのがとても難しかった。
- それぞれの主張をふまえ、譲り合って決めることの大切さを知った。
- お弁当という身近なところから社会へとつなげていてわかりやすい。
- こういう授業は初めてで面白かったのでまたこういう授業をやりたいと思いました。
- 楽しかった

2008/09/22